



# GOOD DESIGN AWARD

## ～ 2016 年度燕三条受賞商品プレゼンテーション ～

今年度のグッドデザイン賞は、過去最多 4,085 件の審査対象のうち 1,229 件が受賞という結果になりました。

新潟県では 23 件(19 社)、そのうち燕三条は 16 件(12 社)が受賞となり、今年は 3 社が初受賞となりました。十数年ぶりに受賞した企業や過去に特別賞を受賞している企業の受賞など、新商品の開発・発表に伴う各企業のグッドデザイン賞活用が伺えます。燕三条地場産業センターでは、今年度の受賞品を揃え、各社によるプレゼンテーションを公開します。同日は、2016 年度同賞審査委員の“渡辺 弘明 氏”による特別講演会も併せて開催。デザインを活用したものづくりの参考のため、是非ご参加ください。

公益財団法人日本デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞は、豊かさを持続可能性に満ちた生活と産業そして社会の実現を目指し、グッドデザイン賞の理念に基づいた公正な審査を行い、賞賛すべき優れたデザインを選び、広く推奨する制度です。

※GOOD DESIGN AWARD ホームページ([www.g-mark.org](http://www.g-mark.org))より引用

【日 時】平成28年 12月12日(月) 14:30～17:30(終了予定)

【会 場】燕三条地場産業振興センター リサーチコア 6F研修室

### 1 受賞企業プレゼンテーション

◇本年度受賞企業・団体(12 社)による、受賞品のプレゼンテーション

### 2 表彰式

### 3 特別講演 “「美しい」は作れない”

◇講師:渡辺 弘明 氏【2016 年度グッドデザイン賞審査委員 ユニット 04:生活プロダクト(キッチン・家電)】



#### 講師紹介

**渡辺 弘明** Hiroaki Watanabe

株式会社プレーン 代表取締役 <http://www.plane-id.co.jp/>

インダストリアルデザイナー、多摩美術大学非常勤講師、2007年からグッドデザイン賞審査委員を務める。桑沢デザイン研究所卒業後、株式会社リコーを経て渡米。frogdesign、zibaDESIGNでシニアデザイナー、数々の工業製品のデザインに関わる。帰国後、株式会社プレーン設立、工業デザインを中心に国内外様々な分野でものづくりに携わる。インダストリアルデザインは決して装飾ではなく、不必要な要素を極力削ぎ落とし作られるもの。依頼主の理念を形にし、さらに磨き上げることを主眼とし、20年近くにわたり、数々のメーカーと共に多様なプロダクトをデザインしている。



アモルフォプレミアム  
GOOD DESIGN AWARD 2010



eN テーブディスベンサー  
GOOD DESIGN AWARD 2012



ステーキナイフ アシンメトリー SK01  
GOOD DESIGN AWARD 2013

【申込期限】12月7日(水)

【申込方法】下記申込書を FAX(0256-32-5701)、または同じ内容を [k-nakayama@tsjiba.or.jp](mailto:k-nakayama@tsjiba.or.jp) まで

【お問合せ】燕三条地場産業振興センター 燕三条ブランド推進室(担当:中山) tel.0256-32-5806

【主 催】公益財団法人燕三条地場産業振興センター 【協 力】公益財団法人日本デザイン振興会

GOOD DESIGN AWARD 2016 年度燕三条受賞商品プレゼンテーション 申込書 【FAX.0256-32-5701】

会社名			
参加者名(複数可)			
住所	〒		
TEL / FAX	/	e-mail (参加代表)	